

2016年度 アメリカ留学報告書

留学先：ノースウエスト・ミズーリ州立大学

留学期間：8/25（木）～ 12/17（土）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21015054
坂爪 俊介

目次

1	留学先及び留学期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	3
	4-1 留学のスケジュール	3
	4-2 留学の詳細	4, 5
5	目的と達成度	5
6	反省と課題	6
	謝辞	6

付録

	ホームステイとフィールドトリップの期間	6, 7
--	---------------------	------

1 留学先及び留学期間

留学先：ノースウエスト・ミズーリ州立大学 ESL

留学期間：平成 28 年 8 月 25 日（木）～ 平成 28 年 12 月 17 日（土）

2 留学先概要

(1) 大学について

ノースウエスト・ミズーリ州立大学は、ミズーリ州のメリービルというところにある。ミズーリ州全体の人口は約 600 万人で、メリービルの人口は約 1 万 1 千人である。この大学はスポーツが盛んであり、特にアメフトが有名なところである。大会ではたびたび優勝している。大学は 100 年の歴史を持つ大学で、学業も充実している。学部は日本の大学と同じくらいの数であるが、学科の数はとても多い。

(2) 大学で行われている教育について

この大学で行われている教育の質は非常に高く、アメリカの中にある大学のなかでも入学の難易度が難しいと言われている。しかし生徒たちの満足度は高い方で、難しいがゆえにちゃんと教育などが充実していることがうかがえる。

3 留学目的

この留学の目的は、自分の英語の能力を上げ、TOEIC のスコアも上げることが目的の大部分である。中学や高校で培ってきた英語の能力を試すことのできるし、生の英語を聞くことにより、より能力を上げる機会であった。残りの部分は様々な人々と触れ合ったり、見たりすることで外国の文化や考え方が分かるようになり、今までの価値観を変えることもできた。留学期間の途中で現地の人の方にホームステイもできるので、ホストファミリーと会話を交えることにより、より考え方を深めることもできる。授業でもアメリカの文化について話すこともある。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

4-1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日（曜日）	午前	午後
8	25（木）	現地に到着	オリエンテーション
	26（金）	Campus Tour	Library Tour
	27（土）	Merchant Fair	Casino Night
	29（月）	振り分けテスト	
	30（火）	授業についての説明	

9	1 (木)	授業開始	
	11 (日)		FIS の集会
	16 (金)	Field Trip	
10	10 (月) ~12 (水)	中間テスト	
	16 (日)	農場	
	19 (水)	メキシコ人と合流	
	27 (木)	Field Trip	
	28 (金)	Flag event	
	29 (土)	Homecoming	
	31 (月)	Halloween Party	
11	11 (金)	メキシコ人帰国	
	22 (火) ~27 (日)	Thanksgiving	
12	6 (火) ~13 (火)	期末テスト	
	15 (木)		お別れパーティ
	17 (土)	帰国	

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 限	Reading& Writing	〃	〃	〃	
2 限	Reading& Writing	〃	〃	〃	
3 限	Grammar	〃	〃	〃	
昼食					
4 限	Listening& Speaking	〃	〃	〃	TOEIC
5 限	NUIS Project	TOEIC	American Culture	TOEIC	

4-2 授業の詳細

内容は以下のとおりである。

i) Reading&Writing

授業の進め方は教科書の英文を読み、単語の意味を理解したり文章の意味を理解したりすることが目標の授業である。教科書の内容はアメリカが抱えている問題についてのもの

である。

ii) Grammar

文法の基礎を学ぶ時間である。未来形・過去形・完了形・現在完了形などのことを学びなおすものである。本場の英語なので身になることも多いでしょう。

iii) Listening&Speaking

正しい発音の仕方を学ぶことやスピーカーの声を聴いて一緒に声に出していくことをしていく。この時間を機会に発音の仕方や舌の巻き方を学びなおせるでしょう。

iv) NUIS Project

年によってやることは変わるかもしれないが、今回の留学では大学の詳細や日常についての話をみんなで分担していき、ビデオに録画していく時間である。

v) TOEIC

教科書に沿って勉強をしていき、TOEICの弱いところを無くしていく授業である。

vi) American Culture

名前のおりアメリカの文化や大学のことについても勉強する授業である。ここでアメリカについての認識を改めることもできます。

5 当初目的・目標への達成度

今回の留学の達成度について、それぞれまとめる。

i) TOEICのスコアを上げること

留学に行く前の TOEIC のプレースメントテストでは低い点数をとったが、向こうで受けた最終的な TOEIC では得点が百点程度上げることができた。実力の伸びを確認することができた。今後は、より上の得点を目指すために英語の勉強を継続していきたい。

ii) 異文化を理解すること

現地に行くまでは噂で聞くようなアメリカの事しか分からなかったが、百聞は一見にしかずということわざのように、実際に見なければわからないこともあるし、今まで聞いてきたアメリカのことについての話が間違っているということも知ることができた。

6 反省・課題

4か月という長いようで短かった留学であったが、とても多くのことを学ぶことができた

し、有意義ではあったが、初めの 1 か月くらいは自分から行けずに仲間と共に過ごしていたので少しもったいないことをしたと思う。今回の留学で学んだことを無駄にしないようにこれからも日々の勉強を続けていき、異文化への理解を深めていく考え方を大切にしていきたい。

謝辞

今回、ノースウエスト・ミズーリ大学の ESL にて懇切丁寧に指導してくださった Mrs. Hardee、Mrs. K (Konstantopoulos)、ホストファミリーの Mr. Charming、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学のアメリカ留学の担当で 2016 年度前期の授業、留学先のサポート、帰国後の各種活動を賜りました矢口裕子先生、藤本直生先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、留学参加が実現し、有意義な体験ができたことを心から感謝いたします。

付録：ホームステイとフィールドトリップの日程

ホームステイの期間は 11 月 22 日（火）～11 月 27 日（日）の間に泊まります。

11/22（火）	ホームステイ先の家族と合流
11/23（水）	特になし
11/24（木）	Thanksgiving Holiday. ターキー食べられます。
11/25（金）	Black Friday. 物価がとても安くなる日です。
11/26（土）	家族とカンザスに行きました。
11/27（日）	ホームステイ最終日

※ステイ先ごとにやること行くことは異なります。

ホームステイの所感

日本とは違う暮らし方であり、マナーも少し異なるので暮らしにくいと思ったが、ご家族の方がとても優しくかったので暮らしやすかった。初めて知ることのできたものが多かったもので、驚いたし興奮もした。

フィールドトリップについて

今回の留学ではフィールドトリップは二回行われた。9 月 16 日と 10 月 27 日の二日である内容は以下のとおりである。

9月16日 金曜日
出発 9:00 ごろ 帰宅 20:00 ごろ
<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オマハにある動物園までバスで移動 ● 4, 5グループに分かれて園内を回った ● 園内でお土産を購入 ● 帰りの途中で大きなショッピングモールにより買い物をした

旅行の所感

大学からオマハ動物園までは約三時間かかった。動物園には今まで見たことなかった動物がいてとても楽しいものだった。1番見て驚いたのはワニであった。その後に行ったショッピングモールはとても広かった。このショッピングモールには食事処があったのだが、そこに日本食が食べられる店もあり喜んだ。ラーメン屋と寿司屋があった。どちらも美味しかった。

10月27日
出発 9:00 ごろ 帰宅 21:00 ごろ
<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カンザスにある美術館にバスで移動 ● 美術館で芸術鑑賞 ● その後プラザに寄り、お土産などを購入。夕食も

旅行の所感

カンザスにある美術館で芸術鑑賞をしたが、絵の良さはあまりよくわからなかった。歴史的な彫刻や衣装、置物には興味は出た。ネイティブ・アメリカンの衣装を初めて生で見たのでとてもよかった。プラザの方では食事や買い物を楽しんだ。そこには本屋があったのでアメコミを一冊買った。

